

理
窓

理窓教育会報

第30号

平成19年8月24日

東京理科大学理窓教育会

事務局 東京理科大学理窓会館4階

巻 頭 言

『幼児教育から見えてくるもの』

東京理科大学理窓教育会
会長 (33K)酒井 津

昨今、国家の品格、女性の品格、脳科学についての著書が脚光を浴びています。一方毎日のように、殺人や死体遺棄等の残忍な事件が報道されています。この人間として恥ずべき要因はどこにあるのでしょうか。私どもが暮らしている地球を構成している物質にはそれぞれの役割があります。そこで人間には2つの大きな役割があるのではないのでしょうか。その一つは、自らの意志で、知性を高め感性を磨き、人格の完成を旨とすることであり、もう一つは、動物の一種として、自然界での共存共栄のもとに、豊かな自然を守り、次世代に引き継ぐ役割があります。私たちは、誰れでも人格者になれる素質があります。それには、真・善・美の調和のとれた人間であり、さらに愛の精神を持ち合わせ、健康な体の持ち主で、日々の生活の中で、知的能力、道徳的能力、芸術的能力に関心を持ち、これらの能力の向上に努めている人物であります。

また脳科学の分野では、人間の脳は、3歳までに約8割はできあがるということで、如何に幼児教育が重要であるか言うまでもありません。

全国国公立幼稚園長会が平成17・18年度の2年間にわたる調査研究報告書「みんなで語ろう幼児の生活、みんなで守ろう幼児の生活リズム」によると、食事の躰で保護者が特に気になっていることは「姿勢」29%、「食べ残し」24%、「立ち歩き」21%、園長の回答では「姿勢」25%、「握り箸」20%、「遅い」14%、「食べ残し」13%、「おしゃべり」11%の順、子供の睡眠時間は「9時間ぐらい」が30%、「10時間ぐらい」が53%、「11時間ぐらい」が13%など。就寝時間は「8～9時」が36%、「8～9時」が36%、「9～10時」が50%、テレビの視聴時間は「1時間ぐらい」38%、「2時間ぐらい」34%が主流。以上の結果から「食生活と睡眠、メディアとのかかわり等の生活リズムは比較的良好」と同会は見えています。

幼児の様子に「気になることがある」という園長は90%に上がっている(複数回答)。具体的には「集中力に欠ける」53%、「すぐ手が出る」39%、「疲れやすい」37%、「イライラしたり怒りやすい」31%、「メディアの知識が多い」28%など情緒の不安定さを心配する向きが強くなっています。

また、基本的な生活習慣でも、「食事のマナーが悪い」52%、「鼻をかめない」45%、「寝不足」37%と心配が園長にあります。保護者の態度に対しては「子供を叱れない」55%、「感情的に叱る」47%、「過保護が目立つ」48%、「過干渉が目立つ」44%と気に掛かることが多いと分析しています。

これからのことから自主自律の精神が欠け、自己中心的な風潮が顕著になっていますが、他者を思いやる心、命を大切に作る心、常に高いものを求め続ける向上心、忍耐力と大人たちが手本になってはじめて、幼児の豊かな人間性が芽生えてくるのではないのでしょうか。

これからのことから自主自律の精神が欠け、自己中心的な風潮が顕著になっていますが、他者を思いやる心、命を大切に作る心、常に高いものを求め続ける向上心、忍耐力と大人たちが手本になってはじめて、幼児の豊かな人間性が芽生えてくるのではないのでしょうか。



東京理科大学理窓教育会19年度総会

第1号議案

平成18年度会務報告

(33S) 開沼恒治

1. 東京理科大学理窓教育会総会

平成18年度は、「書面総会」の形式で実施した。このため、各支部長に下記の事項の議案を送付して、ご意見等をアンケートの形で回答していただき本部で集計し、会報第28号に詳細を掲載して、書面で承認をいただいた。

平成17年度の会務報告及び会計報告、平成18年度の活動計画及び予算案が承認された。

教育会会則の改正案が提案された。前年度の総会で、第11条付則3、中部()地区の長野支部を中部()地区に移す案が出された。長野支部の依頼で、平成18年度の審議を保留する提案をした。

2. 組織の充実、強化に関して

各支部の活動状況

7月1日 富山支部総会

7月22日 神奈川支部総会

8月19日 千葉支部総会

9月23日 広島支部総会

9月28日 東京支部総会

9月30日 山梨支部総会

10月28日 鹿児島支部総会

11月13日 岩手支部総会

11月19日 茨城支部総会

11月23日 福岡支部総会

11月25日 静岡支部総会

12月3日 埼玉支部総会

12月9日 群馬支部総会

2月4日 宮城支部総会

会報発行

第28号 平成18年8月28日発行

第29号 平成19年3月3日発行

3. 大学との連携事業

大学「入学前学習支援」事業への協力

「入学前学習支援委員会」の計画に基づき、教育会OBの添削委員(数学8名、物理10名、化学10名)が具体的な添削作業に情熱を蘇らせて取り組んだ。

国の「小学校理科支援事業」への協力

東京理科大学「理数教育アシストセンター」への登録の推進。

4. その他の活動

平成19年3月3日、東京理科大学・森戸記念館において次の が開催され、来賓としてご出席の理事長代理の原文雄常務理事、学長代理の植木正彬学長補佐からのご挨拶をはじめ、澤田利夫数学教育研究所長、亀田光昭科学技術振興会理事長、真田克典教職課程主任、山下輝雄生涯学習センター課長から激励の言葉をいただいた。

管理職選考合格者・退職者等激励会

年度当初、各支部長にお願いして管理職の調査を行っている。この調査に基づき、18年度昇任者、18年度選考合格者、18年度末退職者を紹介し激励した。

新規採用教員予定者激励会

本学を卒業し全国の公私立学校に新規採用の予定者22名を招いて激励した。

編集委員会

平成18年7月20日 第28号の発行について

平成19年2月20日 第29号の発行について

指導委員会

生涯学習課が実施する教員希望学生特別講習会(3年生対象・合宿クラス・4年生対象)、帰国子女入学予備教育講座へ講師を紹介した。

講師・職員が集い反省会実施(1月)

就職課が実施する教職ガイダンス(4月は4年生対象、11月は3年生対象)及び面接指導(8月2次試験対策)への講師を紹介した。

研修委員会

東京都管理職選考第一次選考合格者への面接指導を実施した。

以上

第3号議案

平成19年度活動計画案

(平成19年5月1日～平成20年4月30日)

1. 総会
平成19年理窓教育会総会は、「書面総会」方式とする。昨年度と同様に各支部長に議案を送付して、ご意見等をアンケートの形で回答していただき本部で集計し、会報第30号に詳細を掲載して、書面で承認をいただく。
2. 各支部総会
各支部で実施する。実施状況を、会報第31号に掲載する。
3. 地区別支部長会
地区別支部長会を実施する。まだ一度も開催していない地区で、開催を希望する地区の副会長は開催日、開催地等を本部に申し出る。
4. 会報発行
第30号、第31号を発行する。
5. 財政の健全化に向けて
財政の健全化を期して会費納入者の増加を図る。
第29号発送宛先ラベルの右下部に会費納入最終年度の数字を記載し、会員の納入年度の確認に利用していただくよう改善した。今後も続けていきたい。本会維持のための会議、会報編集、印刷、発送等の業務のため、相当の経費がかかる。各支部におかれては、本部への年会費（1名あたり1000円）の納入の呼びかけを一層願う。
6. 教育管理職受験者支援
ア. 管理職受験希望者への研修の、新しいあり方の検討をする。
イ. 管理職に昇任された方々への祝意を表す会(当分の間、東京支部が主催)を開催する。
7. 新規採用教員予定者激励会
全国の公立、私立学校教員採用試験に合格した学生を招待し、激励会(当分の間、東京支部が主催)を開催する。
8. 大学との協力促進
教員希望学生への指導、採用試験等の情報提供については従来通り実施し一人でも多くの後輩が教職に就けるよう協力する。
就職課ガイダンス、面接指導への講師派遣、生涯学習センター講座への講師派遣等の協力をする。
大学創立125周年記念事業への協力
ア. 趣旨に賛同し、その募金活動を継続推進する。
大学の学生募集の協力
ア. 学生募集広報に協力する
イ. 第二部推薦入学の広報に協力をする。
大学の推薦入学者等「入学前学習支援」に協力する。
同委員会へ委員を派遣する。学習テキストの編集委員を派遣する。
「小学校理科支援事業」、大学の「理数教育アシストセンター」事業への協力として、支援員の登録の呼びかけを随時継続していく。

第5号議案(会則に関する議案)

1. 会則の改正
経緯：平成17年度の総会で、第11条付則3、中部()地区の長野支部を中部()地区に移す提案が出された。
昨年度は長野支部の要請で審議を保留した。
今年度、長野支部から、長野支部を中部()地区に編入する要望が出された。
中部()地区の副会長、および中部()地区の副会長も長野支部の要望を受け入れた。

提案：会則第11条付則 3) 第6条の副会長の項の各地区に所属する中部地区の県は以下の通りに改正する。

中部()地区：静岡、山梨、愛知、岐阜、三重
中部()地区：新潟、富山、石川、福井、長野

改正履歴

平成8年5月22日制定 改正平成13年6月30日 改正平成17年5月25日 改正平成19年5月23日

第2号議案 および 第4号議案

(25S) 小泉眞悦

第2号議案 平成18年度会計報告、第4号議案平成19年度予算案

平成18年度 会計報告書

(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

[収入の部]

科目	予算	決算	比較増減
前年度繰越金	142,278	142,278	0
納入会費	350,000	372,740	22,740
理窓会正会員協力金	5,000	10,500	5,500
雑収入・利息	1,000	76	-924
合計	498,278	525,594	27,316

[支出の部]

科目	予算	決算	比較増減
交通費	75,000	68,200	6,800
慶弔費	30,000	21,000	9,000
会議費	20,000	0	20,000
支部長会積立金	200,000	100,000	100,000
事務費	35,000	35,211	-211
会報印刷費	40,000	63,815	-23,815
郵送費	70,000	77,560	-7,560
記念品代	20,000	0	20,000
予備費	8,278	0	8,278
小計	498,278	365,786	132,492
次年度繰越金		159,808	
合計	498,278	525,594	

平成19年度予算

(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

[収入の部]

科目	予算
前年度繰越金	159,808
納入会費	350,000
理窓会正会員協力金	5,000
雑収入・利息	500
合計	515,308

[支出の部]

科目	予算
交通費	75,000
慶弔費	30,000
会議費	10,000
支部長会積立金	200,000
事務費	40,000
会報印刷費	70,000
郵送費	80,000
記念品代	0
予備費	10,308
合計	515,308

※地区別支部長会費会計 平成18年度会計報告-平成19年度予算案

平成18年度 会計報告書

(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

[収入の部]

科目	予算	決算	比較増減
前年度繰越金	558,275	558,275	0
本年度会計より	200,000	100,000	-100,000
受取利子	0	0	0
合計	758,275	658,275	-100,000

[支出の部]

科目	予算	決算	比較増減
地区別支部長会費	250,000	0	250,000
予備費	508,257	0	508,257
小計	758,257	0	758,257
次年度繰越金		658,275	
合計		658,275	

平成19年度予算

(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

[収入の部]

科目	予算
前年度繰越金	658,275
本年度会計より	200,000
受取利子	0
合計	858,275

[支出の部]

科目	予算
地区別支部長会費	250,000
予備費	608,275
合計	858,275

(H.19.4.30 作成)

会計: 酒匂昭男、黒谷義雄、齋藤常男(各担当理事) 監査: 長澤智則(埼玉支部長) 大竹好文(千葉支部長)

平成19年5月10日

会計 酒匂昭男 齋藤常男

平成18年度会計報告について上記決算は明瞭なため

平成19年5月10日 監査 大竹好文

総会総括

(33S) 開沼恒治

平成 19 年度理窓教育会総会は、昨年と同様に「書面総会」の方式をとらせていただきました。従いまして、議案に対するアンケートを採り、全国の支部長の皆さんの意向を集計させていただきました。

集計の結果、

回答のあった支部数	19	(昨年度	19)
第1号議案	賛成 18	反対 0	白票 1	
第2号議案	賛成 18	反対 0	白票 1	
第3号議案	賛成 18	反対 0	白票 1	
第4号議案	賛成 11	反対 0	無回答 7	白票 1
第5号議案	賛成 18	反対 0	白票 1	

すべての議案に対して反対数は 0 でした。
 病气入院中の支部長から、白票が第 1～5 号議案に対して各 1 届けられました。
 4 号議案に対して、無回答 7 がありました。
 これは、2 号議案の右に 4 号議案の表を並列させたため、起こったことと推察されます。来年度から改善したいと思います。
 各議案に対する意見を原文のまま参考資料として掲載いたしました。
 以上、賛成、反対、白票、無回答および意見を吟味いたしまして、各議案すべてご承認をいただいたことにさせていただきます。

以上、今年度も総会は、きわめて厳しい状況の中で変則的な方式をとらざるを得ませんでした。それにもかかわらず、支部長等の皆様のご協力が無事終了させていただくことができました。ご理解とご協力に厚くお礼申し上げます。

参考記事 「支部長会を東京で(構想)」

支部長会議の必要性について、皆様から強く要請されておりますが、諸般の事情により中止の状況になっております。しかし、「入学前学習支援」、「理数教育アシストセンター」、学生募集などにおいて、一層、大学と教育会の連携が重要になっている折、塚本桓世理事長は、毎年行われている「全国同窓高等学校長懇談会」とは別に「理窓教育会支部長会」を開催したいとの構想を酒井淳理窓教育会会長に明らかにいたしました。酒井淳会長はこれを真摯に受けとめ、教育会側の組織整備などもすすめ、受け入れていく考えであります。

参考資料 総会アンケートの集計

回答のあった支部数	19	(昨年度	19)
議案に関する回答		山梨支部：	1 号～5 号議案に賛成	
岩手支部：	1,2,3,5,議案異議なし (4 号議案不明)	岐阜支部：	1,2,3 号議案に賛成。4 号議案？ 5 号議案： 中部 地区の総会が開催されない。 本部から地区副会長に開催を働きかけてほしい。一昨年、名古屋で開催された理科大学父母懇談会に出席したがお手伝いできることがあれば協力は惜しまない。	
宮城支部：	1 号～5 号議案に賛成	富山支部：	1 号～5 号議案に賛成	
栃木支部：	1 号～5 号議案に賛成	福井支部：	1 号議案：賛成 3 のこと、もっと詳しく知りたいと思います。 4 の管理職調査について(私も含めて)管理職になったからおめでとうという考え方は(?)です。福井県には年輩の人が少ないし、一教員として立派に勤	
群馬支部：	1 号～5 号議案に賛成 (アンケート書式を、で囲む方式にしてほしいと提案あり)			
東京支部：	1 号～5 号議案に賛成			
千葉支部：	1,2,5 号議案に賛成 3 号議案： 4 の会報は大変であれば年 1 回でよいのでは。 6 と 7 は各県別に行い、費用は各県持ちとし、5 の財政の健全化を図る(現在そうなっていると思いますが。)			
神奈川支部：	1 号～5 号議案に賛成			

めあげた方が多くいらっしゃいます。何とかありませんか。(いつもいらいらします)退職者激励会のこと教えてください。

2号議案：賛成

会計年度は4/1～翌年3/31と分かるのですが会費の納入期限はあるのですか。(毎年、県の総会がこれとあわないので難しい)

3号事案：賛成

1「書面総会」には?です。

3 せめて開いてほしい連絡は早めにはしい。

5 会員になると何が良いのか。やはりまとめておく必要があるのではないかと思います。

4号議案：議案ありませんでした。

5号議案：私の提案が認められ満足しております。

大阪支部：1,2,3,5号議案 賛成

4号議案 無回答

奈良支部：1号～5号議案に賛成

鳥取支部：1号～5号議案に賛成

佐賀支部：ご入院中のため白紙解答

熊本支部：1～5号議案 特記なし

大分支部：1,2,3,5号議案 賛成

4号議案 無回答

鹿児島支部：1号～5号議案に賛成、特になし。

沖縄支部：1号～5号議案 全面的に賛成

1号議案

3の具体的な内容が知りたい。

4の沖縄県の場合(石嶺芳夫 54 理工物)19年4月1日県立首里高等学校教頭

3号議案

8 大学との協力促進

各県の現状はどうなっていますか。

その他 昨年、本年とどうよう会総会後の懇親会に参加させてもらいましたが、父母や在学生の情報を得られませんでした。もっと教育会を発展させる場として活用できないかと思います。

理窓会東京支部総会報告

(30K) 酒匂昭男

平成19年度理窓会東京支部総会及び講演会・懇親会の報告をいたします。

【総会の部】 5月27日(日)14:30～東京理科大学森戸記念館第1フォーラムで開催。東京理科大学塚本桓世理事長、東京理科大学竹内伸学長をはじめ常任理事や近隣の支部代表の方々に来賓として出席をいただいた。会は、関根功会長(30理化)の挨拶で始

まり、「東京支部から理窓会幹事42人、その中から常任幹事7人と監査委員1人が選出されたこと、9月30日(日)14:00～東京支部秋季大会を、11月24日(土)には昨年と同様にホームカミングデーが野田キャンパスで行われること...」などの報告と会への参加の呼び掛けがあった。続いて、来賓挨拶に入り、塚本理事長より「3年目に入る理窓会ルネサンスの改革実現と125周年記念事業の募金の協力について...」強い要望があり、引き続き竹内学長より「大学の教育力研究力は一段と強化され、数年後には神楽坂キャンパス新2号館完成と相俟って改革の成果が実を結ぶことになる。」大学の進化、発展について強い抱負が述べられた。この後、議事に入り、18年度事業・決算・会計監査の各報告と19年度事業計画・予算案、その他事項について担当理事から説明があり、出席者(75人)全員の賛成で了承された。報告事項として「創立125周年の募金協力について」森野義雄維持会会長より要請があった。

【講演の部】 講演者 東京理科大学工学部機械工学科 小林宏准教授。テーマは「人を動かし生かす実用的なロボット技術」。本学入試センター受付の黄色い服の女性(SAY A)は先生が開発したロボットである。簡単な挨拶、受付業務、自分に関する質問に答えてくれる。現在は歩行困難な人を助ける「アクティブ歩行器」の開発に取り組んでいる。究極の目標は「要介護者の自立に貢献できるロボットの開発」とのこと。

【懇親会の部】 幡野常務理事の祝辞、続いて理窓会鹿児島幹事長の乾杯の音頭で始まった。互いに交流を深め、ほどよく酔いが回った頃合い中締めをし、散会する。

平成19年理窓会幹事会の報告

東京理事 (31K) 奥原 千里

理窓会の幹事は、3年ごとに改選され、本年1月に都道府県の幹事155名が選出された。選挙結果の名簿は、『理窓』4月号に掲載されている。

新幹事による幹事会は、6月24日(日)12時30分より神楽坂キャンパス1号館17階記念講堂で開催。出席者110名。

はじめに、塚本会長より挨拶及び大学の現状について説明がなされた。神楽坂再構築の遅れ、科学文化・理数教育研究科(仮称)が20年から教員輩出の課程を作る計画で進行中。理窓会ルネサンス、3年目支部長、幹事会の意見を取り入れて計画を進める。理科大学発祥の地に碑の建設をする、同窓の協力を。

引続き児島幹事長の所信表明があり、活動の基盤強化が、大学の協力で、会費の予納制度が発足し可能になったとの報告。会次第に沿って、議事に移った。

幹事会に先立ち、9時30分から全国47支部中37支部長の出席で支部長会が開かれた。名称を本年から正式に支部長会と呼び、支部の活性化のために十分な話し合いを行う旨、説明がなされた。

詳細は『理窓』7月号に内容、資料を含め8ページ掲載されている。

会務報告に理窓教育会として、総会、会報、発送費の軽減、激励会（管理職昇任者、新規採用教員予定者）指導・研修委員会、講習会、教育講座等。

大学との連携。第二部推薦入学について。小学校理科支援事業等について報告されている。

多くの会員が地区の幹事、支部長として、活躍されていることを併せて報告する。

教員採用試験合格者・管理職選考合格者・教員退職者等激励会

(48S)廣瀬和昭

3月3日理窓教育会東京支部の主催で東京理科大学「森戸記念館」で開催されました。

来賓の他、23名の現職、OB教員、今年度の教員退職者、管理職試験に合格された会員が

出席し、新しい後輩の門出を祝いました。また、新規採用教員予定者は、69名の合格者(神楽坂・野田)全員に案内を出し、そのうち22名が参加しました。

廣瀬東京支部長の開会の挨拶に続き、来賓としてご出席の塚本桓世理事長(代理)、竹内伸学長(代理)、原文雄常務理事から祝辞と激励の言葉をいただきました。教職課程指導室の坂本功先生の合格状況の説明の後、合格者を代表して、東京都公立学校数学に合格している川上愛さんが感謝の意と決意表明がありました。

同じ席上で、東京都教育管理職の昇任試験に合格された方への激励会も行われ、先輩からの激励に続き、合格者から力強い決意表明がありました。

引き続き懇親会に入り、来賓としてご出席の数学教育研究所澤田利夫所長、(財)科学技術振興会亀田光昭理事長、教職課程主任真田克典教授、生涯学習センター山下輝雄課長、理窓教育会酒井津会長から励ましのご挨拶がありました。磯脇一男教育会参与の乾杯の音頭で懇親に入り、新採の諸君からは自己紹介と教師としての熱い抱負が述べられました。また、各先輩から、いろいろなアドバイスがあり、和やかな雰囲気の下、同窓としての先輩・後輩の絆を深めつつ散会しました。

同窓の活躍

17年目を迎えた単位制・無学年制高校

東京都立新宿山吹高等学校

校長 (50専S)石倉 敏雄

退者の増加など、学校を取り巻く教育課題が山積していた。一方、首都東京は日本の政治、経済、文化の中心として休み無く活動しており、今までの就学形態だけでは就学困難な状況も見られた。更に、情報化社会の到来や都民の生涯学習への意識の高まりとともに高校の教育機能を地域住民に開放することが求められる時代でもあった。こうした社会背景の中で東京都は都立高校として最初の単位制・無学年制で昼夜間開講の定時制課程(普通科・情報科)と通信制課程(普通科)及び社会人向けの生涯学習講座を併設した高校の設置を決めたのである。即ち、朝から夜まで、土日も開講し長期休業日以外休み無しの斬新な管理システムの都立高校の設立は全国からも脚光を浴び、期待されて開校したのである。

2 本校の特色と生徒の状況

5月1日現在の生徒数は定時制741名、通信制354名、一部科目生徒58名(生涯学習受講者の中

0 はじめに

「単位制・無学年制の良さを生かしながら、自立心を育て、大学等への進学や資格取得、就職などへの夢や希望を叶える学校」これは、私が校長として平成19年度の学校経営計画に示した「目指す学校像」である。

現在、この「目指す学校像」をベースにした学校経営方針に基づいて、非常勤講師を含めた約200名(内、副校長4名)の教職員が学校運営に取り組んでいる。

今回は紙面をお借りして、今年で17年目を迎えた全国でも珍しい特色ある単位制・無学年制高校について述べてみたい。

1 本校設置の背景

本校が開校した平成3年当時は、社会の変化とともに中学校卒業生の大部分が高校に進学し、各高校は従来の画一的な教育形態や教育内容・方法では対応しきれない状況があった。また、全国的な「いじめ」問題、不登校生徒や高校中

で生徒対象の授業に参加) 他校併修生徒3名(他校生徒の受講者) 生涯学習受講者1258名計2414名が在籍している。単位制・無学年制はもとより、一般の昼夜間高校の3部(午前、午後、夜間)ではなく4部制というのも他校と異なり100分授業も特色である。また、定時制では約400に近い講座の中から科目を選択するなど、大学の科目履修と同様なスタイルをとっており、東京都では唯一の専門学科「情報科」を置いている。文部科学省や都教委の研究奨励も毎年受けており全国に教育情報を発信している。更に、生徒の科目登録や出席状況等を集中管理する「学校管理システム」を全て教員が電算処理している。このようなシステムの中で生徒は学んでおり3年で卒業する割合は定時制、通信制ともに6割程度である。主な進路先は東大、東工大、東外大などの国立大、早稲田、慶応などの難関私立大などで、部活動も盛んである。特に囲碁部は全日制を含めた全国高校囲碁大会で2年連続優勝している。卒業生にはプロ棋士、芥川賞候補等の作家、漫画家、歌手、女優、脚本家、プロボクサーなど多才な人材を輩出している。しかし、中学からの不登校継続や心身に病のある生徒、怠惰な生徒などもおり、相談室には2名の専任カウンセラーが毎日常駐し一人一人の生徒に対応しているのも特色である。

3 本校の課題と工夫

単位制・無学年制の良さの反面、生徒の履修形態が異なるためにホームでの生徒の把握が難しい。そこで本校では伝言電算システムなど利用して対応している。また、科目履修を途中で放棄する生徒や年間授業時数を計算して授業を休む生徒もおり積極的な授業への参加を呼びかけている。更に、課題のある多様な生徒への指導方法などを工夫する必要があり教員の指導力向上に向けた研修も活発である。今後も、社会の変化に対応し生徒の夢や希望を叶える学校として期待に応える学校を目指したい。なお、本校についての詳細な情報はホームページをご覧ください。

管理職への昇格

平成19年度の異動で、多くの同窓が管理職に昇格されました。心からお祝い申し上げます。

初めて管理職に昇任された方には、教育会から記念品を送らせていただきました。

岩手

互野恭治 52 理物 大船渡高副
 福士猛夫 53 理数 指導主事
 宮城

谷津郁朗	50 理応物	蔵王高長
門間 進	53 理化	豊里中長
松山伸也	53 工	多賀城中頭
栃木		
小川 通	46 理数	小山高長
東京		
武内 彰	62 理専物	高長要員
下條隆史	53 理数	高長要員
新井牧夫		中長要員
長谷川晋也	57 理工応生	中長要員
山口久憲	54 理専数	中長要員
徳永啓介	54 理専数	中長要員
平河憲一	50 理物	中長要員
小川慎一	52 理応物	中長要員
新倉 猛	54 理専化	中長要員
金子政則		中長要員
宮川 昇	53 理専物	中長要員
桶田岳宏	58 理工物	中長要員
岩下伴雄	54 理応物	中長要員
大友敬三	57 理工数	中副要員
高橋克典	54 理物	中副要員
大沢武弘	58 理数	中副要員
引地英雄	62 理専数	中副要員
牧野順子		中副要員
和田桂一	56 理化	中副要員
渡邊宣明	59 理数	中副要員
栗原弘貴	61 理数	中副要員
杉田正穂	59 理数	中副要員
金子善厚	59 理数	中副要員
折橋信二	61 理数	中副要員
工藤康男	60 理化	中副要員
相楽敏栄	61 理物	中副要員
長澤千尋	61 理化	中副要員
福士吉喜	62 理専物	中副要員
赤坂勝雄	55 理物	中副要員
松村貞治	56 理工物	中副要員
夏井真一	平6 理専数	行政等要員
小熊克也	平1 理物	行政等要員
神奈川		
細川秀夫	51 理化	鶴見総合高長
野地泰夫	50 理応数	平塚江南高副
鶴岡 卓	53 理化	足柄高副
川名伸治	49 理応数	平塚農業高副
桜井 徹	49 理工数	麻生高副
早坂知秀	47 理数	麻生総合高副
松元辰美	54 理数	横浜南陵高副
橋本次雄	54 理数	上溝南高副
水島正巳	51 理応数	有馬高副
水島耕成	52 理応化	大師高副
後藤伸彰	53 理数	元石川高副
森本祥夫	56 理物	逗葉高副
杉坂郁子	54 理数	岩戸高副
平田治夫	52 理数	岸根高副
大石利己	52 理工数	横須賀高頭

山田義明	53 理応数	西湘高頭
仲澤 賢	52 理応化	相原高頭
黒崎 晃	57 理応数	津久井高頭
中村信雄	55 理工生	伊勢原養頭
岐阜		
重山武平		指導主事
徳島		
吉岡隆徳	57 理工数	那賀高頭
乾 修治	60 理応数	社教主事
沖縄		
石嶺芳夫	59 理工物	首里高頭

なお、名簿が到着の県のみ掲載です。

東京の場合は管理職選考試験合格者を掲載いたしました。

新任教師の抱負

東京都立農業高等学校

教諭 塚野 智之

教師になり、あっという間に2ヶ月が過ぎようとしています。私の勤めている都立農業高校は、都立の専門高校のため、1年次から専門的な教科が入ります。それに伴い、設置されている必修教科がクラスによって違うなど、カリキュラム面が複雑で、普通高校とはまったく異なります。慣れない環境に最初は大変戸惑いましたが、今は徐々に慣れてきて楽しく過ごすことができ、とても充実しています。

最も不安だった授業に関しては、思った以上にクラス内の学力差があり、事前の教材研究で準備した板書ノートとはまた別のものを作り直す必要がありました。また、授業に取り組む姿勢も生徒により様々で、集中して授業を聞くよう促すことにも苦労しています。事前準備はもちろん大切ですが、最も重要なことは生徒をよく観察し、それに即した授業を展開することだと実感しました。

その中で、生徒が理解したときに見せる表情や嬉しそうな声を聞くと、心の底から教師になってよかったという喜びがこみ上げてきます。

教師になり驚いたことは、分掌や各会議・各研修など、授業外の仕事の多さです。私の今の分掌は教務で、まだあまり一人で仕事を任されることはありませんが、他の先生方を見ていると常に慌しように仕事をなさっています。私は小・中・高とサッカーをしていたので、積極的にサッカー部に携わりたいと考えていましたが、放課後は残っている仕事や、職員会議や部会・科会などの会議が入ること

があるため、顔を出せるのは本当にわずかしがありません。

教育実習は母校で行ったため、初めての学校に赴任すると校風の違いというものも強く感じます。生徒はその学校独自の校風に惹かれ入学してきています。学校の現状、そしてそこで生活する生徒の現状を把握し、一歩ずつ成長させることが大切だと実感しています。その実現に向けてこれからも日々努力していきたいと思います。

東京都足立区立入谷南中学校

教諭 川上 愛

私は、今年の3月に理工学部数学科を卒業し、4月から足立区立入谷南中学校の教員として教壇に立っています。教員になって2ヶ月が経ちましたが、少しずつ新生活にも慣れ、慌ただしい毎日過ごしています。

現在は、2年生の副担任をしております。1学年45人という少人数で、給食は学年全員で同じ教室で食べています。そのため、生徒とよいコミュニケーションがとれています。また、生徒のさまざまな表情を見ることができ、大変充実しています。

授業は、2年生の2クラスと3年生の発展クラス(少人数制)を担当しています。数学に対して苦手意識を持っている生徒が多く、そこで毎時間、数学の基礎である計算力を高めるために、百マス計算を行っています。数学が苦手な生徒も、夢中に計算を行い、前回の記録を更新しようと頑張っている姿を見ると、嬉しく思います。授業中は、積極的に生徒へ発問し、問題演習の時間中は、机間指導をし、一人一人の学力向上に努めています。また、家庭学習の習慣をつけるために、毎回宿題プリントを作成し、次の授業で回収、チェックと添削をしています。プリントから生徒の弱点を把握し、次の授業に生かす努力をしています。一人一人に添削をするのはとても大変ですが、私のコメントを読んで、学習し、「数学が少し楽しくなった」と言ってくれた生徒がいたので、私も頑張っ続けてようという気持ちになります。

部活動は、女子テニス部の顧問をしています。毎日生徒と一緒に体を動かし、練習に励んでいます。テニスは中学と高校で経験したスポーツなので、私が培ってきた技術や知識を伝えられるため、とてもやりがいがあります。しかし、技術だけでなく、部活動をすることで得られる「礼儀」「協調性」「達成感」などを生徒に伝えていきたいと思っています。

念願だった教員になったのですが、楽しいことばかりでなく、授業や生徒指導において悩むこともあります。しかし、どんなに辛く

ても生徒の前では笑顔を決やさずにいようと思ひます。そして、教員としての自覚をもち、日々自己研鑽していきたいと思ひます。

私立神奈川大学附属中・高等学校

特任教員 小柳 めぐみ

3月に理学研究科理数教育専攻を卒業してから早2ヶ月が経ちました。今の勤務校には慣れてまいりましたが、まだ仕事の要領がつかめず、悩みの絶えない状態が続いております。

一番苦勞しているのは学級経営です。高校1年生の担任として、まとまりのあるクラスになるよう、日々の声掛け等を心がけております。生徒は一人ひとり個性があり、その場面に応じた接し方をしたいと思ひますが、想像以上に難しいことだと感じております。一方で担任をもつと、ホームルームや保護者の方々との話から、授業とは違った生徒の姿がうかがえます。生徒のさまざまな活躍や長所を発見できると、今後の成長がとても楽しみになります。

今は高校1年生の化学の授業が私の憩い場です。科学に興味・関心を持たせるためには、私自身が楽しんで授業をしなければならぬと考えております。学部時代の理科実験助手や院生のときの非常勤講師、土曜学校講師等の経験を生かし、モデルや演示実験を多く取り入れ、生徒の視覚に訴える導入をしております。子どもたちの知的好奇心に輝く目に応えたいと、教材研究に励んでおります。

学校の方針やシステム、生徒の実態がよく分からず戸惑うこともあります。曖昧なままにしていると自分の仕事が進まないばかりか、周囲にも影響が出てまいります。早めに周りの先生方に聞いて疑問を解消することの大切さを実感しております。また、いつも忙しい中、生徒の対応の仕方など個々の相談にも快く乗ってくださるので、感謝しております。

最後になりましたが、このような忙しくも充実した教員生活を過ごせるのも、東京理科大学で先生方に熱心にご指導賜りましたお陰です。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。今後ともご指導のほどよろしく願ひいたします。

神奈川県小田原市立泉中学校

教諭 上村勝治

教師になって早くも四ヶ月がたちました。教育実習の様子を思い浮べ、期待を胸に泉中学校の校門を通ったことを今でも覚えていま

す。

しかし、想像していたものと現実とはまったく違うものでした。生徒の実態を目にしたときには途方に暮れました。この生徒たちにどう接してよいのかわかりませんでした。そこで私がとった行動は、とにかく生徒にぶつかっていくことでした。私には他の先生のように多くの経験もテクニックもありません。私が思いつくことはただ生徒と接することでした。集会でなかなか座ることのできない生徒、携帯電話を持ってきてしまう生徒、なかなか授業に入ることのできない生徒、さまざまな生徒がいます。私はこれらの生徒に根気強く注意を続けることしかできませんでした。多くの場合は煙たがられてばかりです。この生徒たちに私の投げかけがどれだけ伝わっているか自信はありません。その中で、わずかですが反応の変わってきた生徒がいました。「教室まで連れて行って」このように、こちらの投げかけに対して応えてくれる生徒が出るようになりました。初めてこの言葉を言われたときには、それまでの二ヶ月の間根気強く指導してきたことが生徒に伝わったと実感でき、とてもうれしかったです。

授業においては、わからないことだらけです。初めて教える平方根。私には授業を行う目的がありませんでした。教科書にあることを教えればよい、そのように考えていました。しかし、それではうまく授業を進められませんでした。「何を教えたいのか、これを自分の中ではっきり持てばいい」という先輩の先生の一言が大きな助けになりました。「教科書を教えるのでなく教科書で教える」という言葉を思い出しました。今後、授業を進める中で迷うことがあると思ひます。そのようなときは、他の先生方にアドバイスをいただき、自分にできることを精一杯やっていきたいと思ひます。

私立貞静学園中学高等学校

常勤講師 相楽佳寿

教師になって3ヶ月が過ぎました。毎日が担任業務を中心とした校務分掌におわれ、忙しい毎日を送っています。今回、このような文章を書かせて頂くことになり、いつの間にか3ヶ月が過ぎてしまったと実感しているこの頃です。

3ヶ月間、教師の仕事を経験して、正に業務だと実感しています。特に、慣れない事務処理が大変です。通知表の作成や、クラス運営のための資料作成がづぎから次から次へと発生して、教材研究をするための時間を作るのに工夫を行っています。

数学の教科指導も難しく、私が受けた教育

を生徒に指導すると、「難しい」や「分からない」等の声が聞かれ、嘔み砕いてゆっくり指導しています。また、大学で理科(化学)を勉強したことを生かし、三角比を用いて光の波長を測定させてみたり、対数とpHの関係を教えてみたり、「化学が専門の数学教師」としてユニークな授業構成を行っています。

部活動は吹奏楽部と体操部の顧問を行っており、どちらも活動日が多い部活なので、両方かかわるのは至難の技です。しかし、部活の顧問を持てることに誇りを持っており、どちらにも顔を出すようにがんばっています。

毎日、生徒の表情を見ていると、勉強するべきことが多いことに気づかされます。毎日同じような表情をしているようでも、ある日から、悩み事を抱えているような目をしてみたり、あまり表情に出さない生徒が喜びを表現してみたりと生徒の心が見えてきたような気がします。これからの課題は、生徒が小さなことでも私に相談してくれるような人間性作りだと思って日々精進しています。

これから数十年の教師生活が始まります。生徒から信頼される教師を目指し、生徒と一緒に成長していき、皆に信頼される教師目指して日々努力していきます。

最後になりましたが、4年間、ご指導いただきまして誠にありがとうございました。

私立森村学園中高等部

専任教諭 鈴木光明

教員になり、最初の夏休みを迎えました。本当に、「あつという間の」4ヶ月間でした。中2・高1の数学を教える傍ら、未経験ですがゴルフ部顧問として活動しています。毎日、生徒と共に練習に励んでいるのですが、なか

なか上達しません。それでも、新しいことに挑戦することは、やはり楽しいものです。

この4ヶ月で一番感じたことは、「生徒の敏感さ」というものです。少しでも嫌な顔をすれば、すぐさま反応し、教員自身が授業を楽しんでいるかどうかにも非常に敏感です。よく見ているなど、毎日ドキッとさせられます。学期当初に距離の近かった生徒が段々と離れていってしまったり、逆に、段々と距離が近づいてくる生徒がいたり。毎日の生徒達の成長振りや変化に非常に驚いています。

授業では、試行錯誤の連続です。しっかりと授業準備をしたつもりでも、生徒に伝えられないことも多く、授業が終わる度に反省させられる毎日です。毎時間、「昨日よりも今日」というように、少しでもいい授業をと心がけているのですが、なかなかうまくいきません。教員になり、「教員は、授業が基本」という言葉を肌で感じさせられました。授業の面でも、生徒指導の面でも「生徒に成長させられる」というのを感じた4ヶ月間でした。

長年抱いた「教員になる」という目標を叶え、また新たな目標に向かって進んでいかなくはなりません。生徒に成長させられるばかりではなく、生徒達の可能性をしっかりと伸ばすことができるように、日々成長していくよう努力していかなくはと感じています。

今は、覚えること、挑戦することの連続で、怒涛のような毎日ですが、「意志あるところに道はできる」という言葉を胸に、一歩ずつ突き進んでいこうと思います。

母校への協力

創立125周年記念募金活動

創立125周年記念事業募金の募集期間は1年延長し、平成21年(2009年)12月末までに変更になりました。引き続き、ご支援くださるよう心からお願い申し上げます。

周年募金事務室 TEL 03-5228-8104(ダイヤルイン) FAX 03-3260-4363

[e-mail] 125shunen@admin.tus.ac.jp

「入学前学習支援」事業への協力

今年度も継続していきます(前号に前段階の記事あり)。数学、物理、化学の問題集改訂と解答添削を教育会のOB会員と東京理科大学大学院生から選ばれた委員が活動いたします。

国の小学校理科支援事業への協力

東京理科大学の組織として、「理数教育アシストセンター(仮称)」を設立し、各支部長を通して「理数教育アシストセンター(仮称)」への登録を呼びかけてまいりました。

しかし、今年度は、とりあえず理科支援員を引き受けていただく退職教員および技術者OBを募集していくことになり、7月5日付けで各支部長に協力のお願がありました。(前号に前段階の記事あり)

問い合わせ先

〒162-8601 東京都新宿区神楽坂1-3

東京理科大学総務課校友係 平田 宛

電話: 03-5228-8327

FAX: 03-5228-8328

事務局について

総務理事（33理数）開沼恒治

1. 入試センター囑託員の退職 （支部長との連絡窓口の一時中止）

4月1日より、入学前学習支援授業、学生募集などで、大学と教育会の連携強化として、教育会の推薦で、入試センターに野原良夫先生が配属されました。

5月15日付で入試センターから支部長の皆さんにご連絡した文書のように、全国の支部長との連絡の窓口をお願いしていました。しかし、野原先生のご事情により、7月31日付で退職されました。

従って、後任者の着任があるまでは、学生募集以外の連絡の窓口は中止させていただきます

2. 事務局について（再掲載）

理窓教育会事務局を下記の理窓会事務室に同居させていただいております。しかし、常駐事務担当者、教育会専用の電話、FAXは財政上、置けない状況です。

会員のみなさまには甚だご不便をおかけ

いたしますが、当面、郵送による「書面」でのご連絡をお願いいたします。

書面での連絡先

〒162-0825東京都新宿区神楽坂2-13-1
理窓会館4階 理窓会事務所内
東京理科大学理窓教育会 宛

急ぎの連絡（メール通信）

msito330@rs.kagu.tus.ac.jp

（総務理事 伊藤 操）

理窓教育会ホームページ開設（再掲載）

「東京理科大学同窓会」のホームページの中に「理窓教育会」のものがああります。ホームページアドレスは次の通りです。

<http://risoukai.rikadai.jp/>

検索で「東京理科大学同窓会」を入力して、トップページを開き、「関連団体ホームページ」をクリックし、さらに「教育会」をクリックしても開きます。

理窓教育会 支部別会費納入口数

県名	16年度	17年度	18年度	19年度	県名	16年度	17年度	18年度	19年度
北海道	2			1	滋賀				
青森	1	1	1	1	京都	3	10		
岩手	28	33	28	12	大阪	5	2	2	1
宮城	16	18	6	3	兵庫	4	4	13	13
秋田	18	7	27	35	奈良	3		10	
山形			1		和歌山				
福島					鳥取	1	1		1
茨城	22	26	23	4	島根			1	2
栃木			8		岡山	1	3	2	
群馬		16	1	1	広島	40	5	40	10
埼玉	42	39	42	4	山口	1	2.5	4.5	1
千葉	7	4	41	4	徳島				
東京	59	61	49	32	香川	1	1	1	1
神奈川	15	18	30	29	愛媛	1	1		
山梨	1	1	1	1	高知	2	2		1
長野	1		1		福岡	1	5	5	3
静岡	39	21		14	佐賀	1	3	1	
愛知	5	3	3	3	長崎	1	1	3	
岐阜	1	1	1	1	熊本		1		
三重	1	1	1	1	大分		3		1
新潟	1	1		1	宮崎				
富山		17	8	9	鹿児島		3	1	1
石川					沖縄				
福井		8			小計	65	47.5	83.5	35
小計	259	276	272	156	合計	324	323.5	355.5	191

*平成19年度は 7月末日 までのものです。